

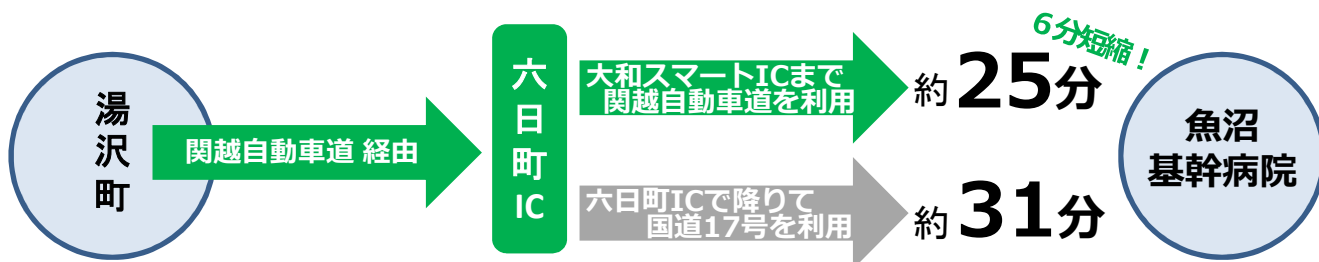
大和スマートICの24時間運用開始で期待される効果

効果① 深夜早朝（22時～翌6時）の時間帯に魚沼基幹病院へのアクセスがスムーズになります

例えば、湯沢町から魚沼基幹病院まで、深夜早朝の時間帯に大和スマートICを利用すると、六日町ICまで高速道路を利用する場合と比較して6分短縮する見込みです。

救急車も24時間化によりゲート開錠作業が無くなり、よりスムーズに搬送できるようになります。

（※救急車は大和スマートIC利用時間外でもゲート開錠作業をして出入りしています）



[データ:ETC2.0プローブデータ(長岡国道事務所提供)]

効果② 「早く行きたい！」時間を気にせずスマートICが利用可能になります

大和スマートICの周辺には、病院のほかにも工業団地などあり、今後、商業施設の新規開店の計画もあります。

そのため24時間いつでも最寄りのスマートICが利用できれば、深夜早朝の時間帯でも製品の出荷や品物の搬送などの面で、ますます便利になります。

(参考) スマートIC位置図

